

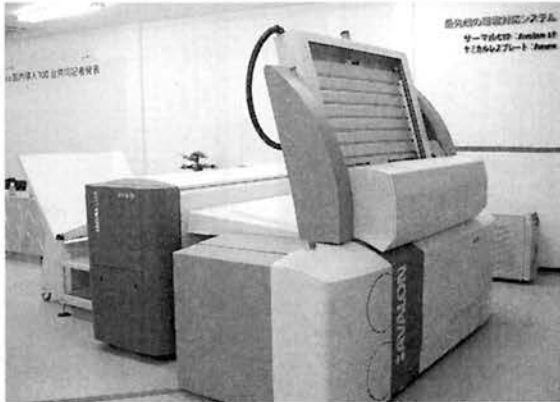
アズーラ国内導入100台達成

日本アグファ・ゲバルト

岩井美術印刷に設置

検版可能なケミカルレスCTP

アグファ社製のケミカルレスCTPプレート「アズーラ」の国内導入が100台に達した。検版ができるケミカルレスプレートとして市場から高く評価されてきた「アズーラ」は、平成16年12月に販売を開始し、わずか3年半の間で急激な普及をみせた。日本アグファ・ゲバルト(本社・東京都目黒区、松石浩行社長)は、5月14日、100台目の「アズーラ」を今年3月に導入した岩井美術印刷(本社・東京都墨田区立花6ノ3ノ13、岩井良春社長)で記者発表会を開催。「アズーラ」普及の背景を解説するとともに、岩井美術印刷での使用状況を披露した。



岩井美術印刷で稼働中の「アバロンLF」

会の冒頭、挨拶に立った。刷り出しまでの時間も、従来よりも遙かに安定している。非常に早いので、省コストと同時、短納期化に進んでいる。いわく印刷業界にとって適した製品と言ったことができた。これまでアズーラを納入したユーザーでは、環境保護印刷は印刷会社にとって、決してコスト高にはなっていない。むしろ結果として

とが可能としている他、どのようなタイプの印刷機でも使用が可能となっている。

また、岩井美術印刷が「アズーラ」と組み合わせて採用した「アバロンLF」は、「アズーラ」を毎時22版出力することができ、ケミカルレス対応での世界最速CTP。さらに、ガム引きをするクリーニングユニットも、自動現像機に比べてコ



岩井社長(左)と松石社長

ンパクトに設計されている。E3PA認証取得に加え、直営業や出力サービスも

岩井美術印刷がCTP導入を検討し始めたのは昨年。同業者からの仲間

仕事は100%なことから、導入を決断した。岩井美術印刷の岩井社長は「導入にあたりCTP室を新たに設け、ワークフローを含むデジタル化に力を取り組んだ。美しく清潔な作業環境ができたので、CTP導入に踏み出した。」

「アズーラ」と「アバロンLF」の組み合わせは、CTPの一般的なメリットに加え、①コンパクトで省スペース、②ケミカルレスプレートでも検版できる、③現像不要なので、面倒な現像液管理がない、④汚れや臭いもなく、環境保護に客にとっても有益であることと訴えている。⑤高精細印刷(スプリマ)にも対応し

者からの仲間仕事は100%を占めていたが、「アズーラ」による環境配慮型印刷および「スプリマ」による高品質印刷という2つの武器を駆使し、印刷物発注者への直接的な営業活動も行ってビジネスの拡大を目指す。それと同時に、CTPの生産能力にはまだ大きな余裕があるので、周囲のCTP未導入の会社へのCTP版出力サービス、そして特別な技術を全く要さずに誰にでも印刷することができるといって「スプリマ」の特徴を活かした高精細スクリーニングの出力サービスを行うことも視野に入れている」と「アズーラ」採用における期待を説明した。

岩崎通信機

利益創出の基盤強化 丸紅マシナリーを子会社

岩崎通信機(東京都杉並区、二村裕治社長)は、5月19日開催の取締役会において、丸紅が保有する丸紅マシナリー(株)の株式を取得し、子会社化する方針について決議したと発表した。今後両社で協議を進め、条件が整い次第、適宜公表される。

丸紅マシナリーは、印刷・製版・製本に関する各種機械の販売から保守・据付に至るまで、印刷・出版業務をトータルにサポートし

ている。教育業界や広告業界などさまざまな業界に対するコンサルティング・ソリューションの豊富な実績がある同社を子会社することで、アナログ製版機・消耗品関連産業界での地位を確固たるものとし、利益創出の基盤をさらに強化する

丸紅マシナリー(株)の概要は次のとおり。代表者：多湖幹夫 所在地：東京都千代田区三崎町2ノ4ノ1 設立年月：1969年11月

主な事業内容：印刷機械、製版機械、製本機械、複写機械、電子計算機、事務機械器具およびその付属品、関連機材の販売・輸出入・リース・据付ならびに保守など 従業員数：76人

「アズーラ」は、現像液を使用しないサーマルCTP版で、レーザーでイメージングをした後に現像工程を必要とせず、ガム液とブラシで洗浄だけを行うケミカルレスのタイプ。現像液を使用しないため環境に優しい他、現像管理不要なため簡単メンテナンスと安定した品質が実現できる。また、印刷機上で現像処理をするタイプではないので、印刷前に検版をするこ

とが可能としている他、どのようなタイプの印刷機でも使用が可能となっている。

また、岩井美術印刷が「アズーラ」と組み合わせて採用した「アバロンLF」は、「アズーラ」を毎時22版出力することができ、ケミカルレス対応での世界最速CTP。さらに、ガム引きをするクリーニングユニットも、自動現像機に比べてコ

者からの仲間仕事は100%を占めていたが、「アズーラ」による環境配慮型印刷および「スプリマ」による高品質印刷という2つの武器を駆使し、印刷物発注者への直接的な営業活動も行ってビジネスの拡大を目指す。それと同時に、CTPの生産能力にはまだ大きな余裕があるので、周囲のCTP未導入の会社へのCTP版出力サービス、そして特別な技術を全く要さずに誰にでも印刷することができるといって「スプリマ」の特徴を活かした高精細スクリーニングの出力サービスを行うことも視野に入れている」と「アズーラ」採用における期待を説明した。

印刷関係の経営者、従業員らが多数来場した。初日の午前9時半から行われた開会式で、設立社長は、次のようにあいさつした。

「印刷業界も大きく変化してきている。印刷も情報産業の分野で、これから形を変え、ビジネスフィールドを幅広く提案していく時代ではないかと感じている。今回のテーマは「L.O.O.K」だが、この言葉の中に「期待」あるいは「将来をどう考えるか」「未来に向かってどう備えていく

丸紅マシナリー(株)の概要は次のとおり。代表者：多湖幹夫 所在地：東京都千代田区三崎町2ノ4ノ1 設立年月：1969年11月

主な事業内容：印刷機械、製版機械、製本機械、複写機械、電子計算機、事務機械器具およびその付属品、関連機材の販売・輸出入・リース・据付ならびに保守など 従業員数：76人

丸紅マシナリー(株)の概要は次のとおり。代表者：多湖幹夫 所在地：東京都千代田区三崎町2ノ4ノ1 設立年月：1969年11月

主な事業内容：印刷機械、製版機械、製本機械、複写機械、電子計算機、事務機械器具およびその付属品、関連機材の販売・輸出入・リース・据付ならびに保守など 従業員数：76人

丸紅マシナリー(株)の概要は次のとおり。代表者：多湖幹夫 所在地：東京都千代田区三崎町2ノ4ノ1 設立年月：1969年11月

丸紅マシナリー(株)の概要は次のとおり。代表者：多湖幹夫 所在地：東京都千代田区三崎町2ノ4ノ1 設立年月：1969年11月

丸紅マシナリー(株)の概要は次のとおり。代表者：多湖幹夫 所在地：東京都千代田区三崎町2ノ4ノ1 設立年月：1969年11月

丸紅マシナリー(株)の概要は次のとおり。代表者：多湖幹夫 所在地：東京都千代田区三崎町2ノ4ノ1 設立年月：1969年11月

丸紅マシナリー(株)の概要は次のとおり。代表者：多湖幹夫 所在地：東京都千代田区三崎町2ノ4ノ1 設立年月：1969年11月

環境保護印刷推進協議会

ディック代表取締役社長 (ハネルディック)

変わったシタラフェア

設業印刷機材

社が最新鋭機材を紹介

印刷関係の経営者、従業員らが多数来場した。初日の午前9時半から行われた開会式で、設立社長は、次のようにあいさつした。

「印刷業界も大きく変化してきている。印刷も情報産業の分野で、これから形を変え、ビジネスフィールドを幅広く提案していく時代ではないかと感じている。今回のテーマは「L.O.O.K」だが、この言葉の中に「期待」あるいは「将来をどう考えるか」「未来に向かってどう備えていく

向かってどう備えていく